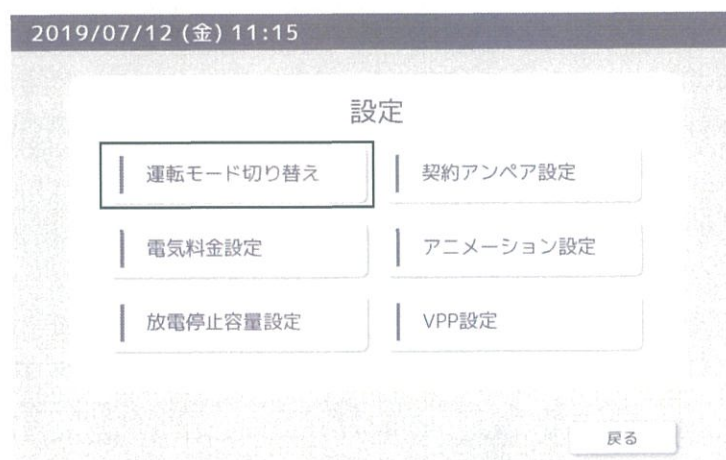


# 運転モードを切り替える

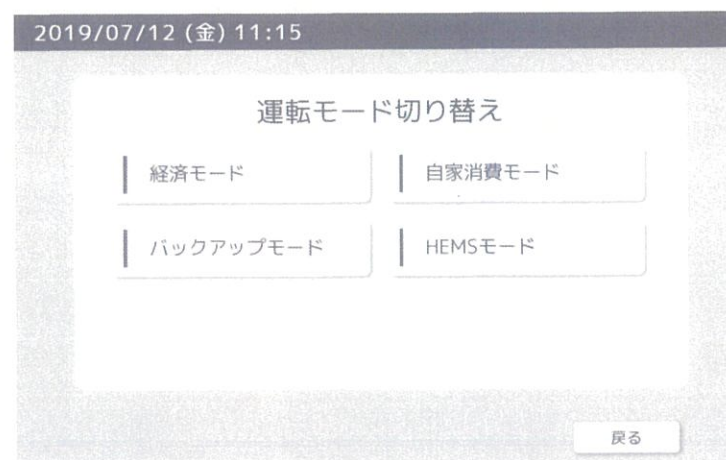
- 1 ホーム画面から [設定] ボタンをタップします。



- 2 設定画面が表示されますので、[運転モード切り替え] をタップします。



- 3 運転モードを選択します。



運転モード	説明
経済モード	電気料金の単価が安い深夜に充電して、蓄えられた電力を昼間・夜間に放電します。
自家消費モード	発電した電力を貯めて、宅内での電気使用が増えるときに放電することで買電量を抑えます。
バックアップモード (初期設定)	残量が95%を下回ると100%まで充電を行い、蓄電池ユニットの充電残量が常に95%以上になるように充電を行います。 本製品を非常用電源として使用する場合は、常に満充電状態を保つバックアップモードの使用を推奨します。 他のモードで運用している場合も、停電が予定されているときは、あらかじめバックアップモードに変更すると、満充電状態で停電を迎えることができます。
HEMSモード	HEMS機器で発電量や、蓄電池の充電量や放電量、電池残量を確認することができます。

- 4 「経済モード」「自家消費モード」の場合は、放電時間と充電時間を設定する画面が表示されますので、それぞれ時間を設定し、[確認] ボタンをタップします。

2019/07/12(金) 17:39

時間帯を設定しない場合は、 チェックを外します。

放電時間  指定した時間帯のみ放電します。

充電時間  指定した時間帯のみ充電します。

経済モード

放電時間 1  06:15 ~ 08:15

放電時間 2  17:00 ~ 22:45

充電時間  22:45 ~ 06:15

経済モードは夜間電力を充電し、早朝、夕方、夜間など太陽光発電電力を売電していない時間帯に放電するモードです。

確認 戻る

- 5 確認画面が表示されますので、[決定] をタップします。

2019/07/12 (金) 11:15

運転モード切り替え

確認

運転モードを「バックアップモード」に設定します。

決定 キャンセル

戻る

# 停電時の対応方法

停電時・復電時は、電力が自動的に切り替わりますので、お客様にさせていただく作業はございません。

- 電力が切り替わる時は、一時的に停電状態となります。

## 停電発生時

停電が検知されると、システムが自動的に停電状態に移行します。  
その間一時的 (3 秒間程度) に停電状態となります。

## 復電時

停電が解消されると、システムが自動的に連系運転中に移行します。  
その間、再度一時的 (3 秒間程度) 停電状態となります。

### 重要

停電時、家庭内負荷が3kwを超えると、蓄電池保護のため、放電を停止し、再度停電します。負荷が3kwを超えないようにしてください。数秒後に自動で放電を再開します。上記動作により3回連続で放電を停止すると、システム保護のため自動での再開を停止します。

その場合、下記手順で復帰を行ってください。

- ① 蓄電ボックス内の蓄電システムアダプタの「モード」「セット」「▼」の3つのボタンを5秒間長押ししてください。
- ② 「運転/停止」ボタンを3秒間長押ししてください。

※ 異常状態でなければ動作を再開します。